

ユーザーズガイド

◀ はじめにお読みください ▶

Contents

本書の読みかた	
安全上のご注意	2
法規について	7



セットアップ編

STEP1 梱包箱を開けてみる	8
STEP2 付属品を確認する	9
STEP3 バッテリーと電源ケーブルを接続する	10
STEP4 Windows 7をセットアップする	12
STEP5 各部の名前と機能を確認する	16



トラブル解決編

困ったときには	22
おかしいなと思ったら	24
リカバリーの方法	27
廃棄について	28
索引	32

このたびは、C/DCシリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書（ユーザーズガイド**1**）では、梱包箱を開けてから、必要な機器を接続して、Windowsのセットアップを終了するまでの手順を説明しています。C/DCシリーズを正しくお使いいただくためにも、必ず本書をお読みください。読み終わったあとは、いつでもご参照いただけるよう、大切に保管してください。

ユーザーズガイド**2**（画面で読むマニュアル）では、本機を使うための詳細な説明、および本機で周辺機器を使うための説明を掲載しております。本書とあわせてお読みください。

なお、ユーザーズガイド**2**（画面で読むマニュアル）は、本機にPDFファイル形式で収録されています。






また、製品仕様およびその他の製品情報は、弊社ホームページに掲載しております。

ご使用前に「安全上のご注意」（15 2ページ）を必ずお読みください。

本書の読みかた

本書で使用しているマークについて

本書では次のマークを使用しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容および、物的損害(※3)のみの発生が想定される内容を示しています。
	操作してはいけないこと、または操作するときに注意するポイントを説明しています。
	補足説明や、知っておくと便利なポイントを説明しています。
 参照ページ	機能の詳細を別のページで紹介、または説明していることを示します。必要に応じて参照してください。

※1：重傷とは、入院や長期の通院を要する恐れのある怪我などを指します。

※2：傷害とは、入院や長期の通院を要しない怪我などを指します。

※3：物的損害とは、本機の損害、および家屋・家財・ペットなどにかかわる二次的な損害を指します。

製品の表記について

■ イラストや画面表示に関して

本書中に出てくるホームページの内容およびURL、またはお問い合わせ番号は、本書制作時の情報であり、予告なしに変更される場合があります。

■ 機能の区別による表記

ワイヤレスLAN搭載モデル

ワイヤレスLAN(無線によるネットワークの接続が可能)の機能を搭載したモデル。

■ Windows® 7の表記について

本書では、Windows® 7 Starter For Small Notebook PCs 32ビット正規版を、Windows 7またはWindowsと省略して表記しています。



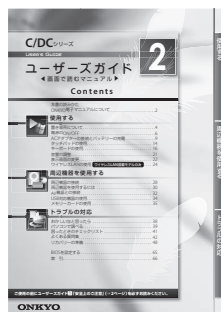
Windows® 7 Starter For Small Notebook PCs 32ビット正規版では、次のことができません。

- ・ 壁紙、および画面のテーマの変更
- ・ DVDの再生
- ・ マルチモニター(ただしミラーモードはサポートあり)

ユーザーズガイド②～画面で読むマニュアル～について

ユーザーズガイド②では、キーボードやワイヤレスLAN機能など本製品の基本的な機能についての操作方法や、周辺機器との接続・使用方法について説明しています。(Windows 7のセットアップ後に、内容を一通りお読みください。)

ユーザーズガイド②は、本製品にPDFファイル形式で収納されています。デスクトップ上にある「ONKYO電子マニュアル」をダブルクリックし、「付属のマニュアル」-「ユーザーズマニュアル2」をクリックして表示される画面から、ユーザーズマニュアル②の表紙をクリックすると表示されます。

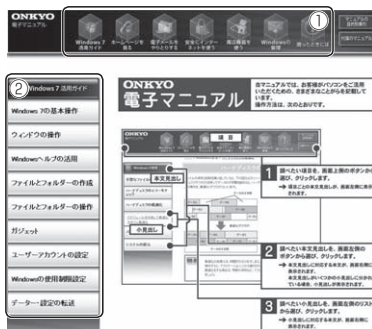


ONKYO電子マニュアルについて

ONKYO電子マニュアルでは、本書で説明しきれないWindows 7の基本的な操作方法や、インターネットや電子メールの設定方法などを説明しています。必要に応じて参照してください。

ONKYO電子マニュアルは、デスクトップ上にある「ONKYO電子マニュアル」のアイコンをダブルクリックして起動します。

調べたい内容を画面左のタイトル一覧からクリック①し、次に画面左の目次をクリック②することで、内容が画面右に表示されます。



- ・ ONKYO電子マニュアルは、オンキヨー株式会社の著作物です。
- ・ ONKYO電子マニュアルの内容は、予告なしに変更される場合があります。また、ONKYO電子マニュアルを運用した結果については、一切の責任を負わないものとします。
- ・ ONKYO電子マニュアルで紹介されている各ソフトウェアは、ライセンスあるいはロイヤリティー契約のもとに供給されています。
- ・ ONKYO電子マニュアルは、著作権法によって保護されています。一部または全部を無断で複製、転載、改変、カスタマイズ、頒布することを禁じます。特にONKYO電子マニュアルを編集および改変してご利用になると、本製品の誤使用の原因となります。
- ・ ONKYO電子マニュアルは、本製品以外での動作は保証いたしかねます。

安全上のご注意

本書では、本製品を正しくお使いいただき、お客様やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。



○記号は禁止の行為を示します。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。左図の場合は「分解禁止」という意味です。



●記号は規制または指示の行為を示します。図の中に具体的な指示内容が描かれています。左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜いてください」という意味です。



警告 (本機・ACアダプター)



水場使用禁止

●洗い場、風呂場など、本機に水がかかる場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



分解禁止

●絶対に分解・改造をしないでください。火災・感電の原因となります。また、無償修理の対象外となります。



●付属のACアダプター以外は使用しないでください。火災・感電の原因となります。



電源プラグを
抜く

●ACアダプターから何かこげるような匂いがしたり、表面がかなり熱いときは直ちに電源プラグを抜いてください。
そのままご使用になると火災・感電の原因となります。



●電源が100V～240Vの範囲内であることを確認して使用してください。
100V～240Vを超える電源を使用すると火災・感電の原因となります。



●長時間使用する場合は、本体の底部が発熱しますので、膝の上に置いて使用しないでください。(発熱することは異常ではありません。)

! 注意 (本機・ACアダプター)



電源プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときはケーブルを持たず、必ずプラグ部分を持って抜いてください。故障の原因となります。



電源プラグを抜く

- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。漏電・火災の原因となります。



振動・衝撃を与えない

- 振動や衝撃の加わる場所には設置しないでください。また、重い物をのせないでください。故障による火災・感電の原因となります。



- 熱の発生源の近く、直射日光のあたるところ、腐食性ガスのある環境、ほこりの多いところ、温度湿度条件を超える範囲では使用・保存しないでください。故障の原因となります。



開きすぎない

- ディスプレイを開ける角度は、130°までです。ディスプレイはゆっくり開き、130°を超える角度に開かないでください。故障の原因となります。



- タッチパッドの表面をペン先などの尖ったもので触れたり、表面シートをはがしたりしないでください。故障の原因となります。



異物を挟んで閉じない

- ディスプレイを閉じるときは、キーボードとの間にボールペンなどの異物がないかどうかご確認ください。異物を挟んだまま、ディスプレイを閉じると、ディスプレイを破損する恐れがあります。



- タッチパッドは軽く触れるだけで動作します。必要以上に力を入れたり無理な姿勢で操作すると、指や手首を痛める原因となります。

⚠ 注意 (本機・ACアダプター)



- 本体を持ち運ぶときは、ディスプレイを閉じてください。
ディスプレイを持ってぶら下げた状態で持ち運ぶと、ディスプレイに強い力が加わり、破損する恐れがあります。



- 雷が近いときは、すみやかに電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、モジュラーケーブルやLANケーブルなど、接続されているケーブル類も抜いてください。
故障の原因となります。



- タコ足配線をしないでください。
コンセントが加熱し、火災・感電の原因となります。



- ACアダプターのケーブルの上にものをのせないでください。
ACアダプターのケーブルが傷むと漏電・火災の原因となります。

⚠ 警告 (バッテリー)



- 付属のバッテリー以外は使用しないでください。
また、付属のバッテリーを本製品以外に使用しないでください。発熱・発火・破裂の原因となります。



火の中に入れてない

- バッテリーを火の中に入れてください。破裂の恐れがあります。



衝撃を
与えない

- バッテリーに強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。



- バッテリーから液が漏れて、液が目に入ったときは、障害を起こす恐れがあるので、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。



- バッテリー充電時に、所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。そのまま充電を続けると、発熱、発火、破裂の恐れがあります。

 **警告**(バッテリー)

- バッテリーが漏液したり、異臭がするときは、すぐに火気より遠ざけてください。漏れた液に引火して、発火・破裂の恐れがあります。



- バッテリーは、危険を防止するための保護装置が組み込まれています。分解・改造などしないでください。保護装置が壊れ、発熱・発火・破裂の恐れがあります。

 **注意**(バッテリー)

- バッテリーから漏れた液が皮膚や衣服に付着した場合、皮膚がかぶれる恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗ってください。

加熱・分解・
ショートしない

- バッテリーは火中に投げたり、加熱・分解・ショート(+と-の端子を針金などで接続させること)はしないでください。ケガの原因となります。



- バッテリーを、水や海水などにつけて、濡らさないでください。バッテリーの破損や性能・寿命を低下させる原因となります。



- バッテリーを小児が使う場合、保護者が取扱説明書の内容を教えてください。また、使用中でも、取扱説明書のとおり使用しているかご確認ください。



- バッテリーを使う前に、サビ・異臭・発熱・その他異常と思われるときは、使用しないでください。オンキヨー/ソーテックカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。



- バッテリーは乳幼児の手の届かない所へ保管してください。

小形二次電池を安全に安心してご使用いただくためには、(社)電子情報技術産業協会の“バッテリー関連Q&A集” (<http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/battery/menu1.htm>) の内容をご覧くださいながらのご使用をお勧めいたします。

⚠ 取り扱い上の注意



たたいたり
引っかいたりしない

- 液晶ディスプレイは先の尖ったものでたたいたり、引っかいたりしないでください。破損する恐れがあります。



- 本体外装の汚れは、清潔でやわらかい乾いた布を使い、から拭きしてください。
- 本製品の付属物は大切に保存してください。
- SSDに保存したデータなどは、定期的にバックアップをお取りください。

- ・カラー液晶ディスプレイおよびバッテリーは消耗品です。
- ・カラー液晶ディスプレイの有効ドット数の割合は99.99%以上です。
※有効ドット数の割合とは、「対応するディスプレイに表示できる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合」を示しています。
- ・カラー液晶ディスプレイは表示内容によっては明るさのむらが発生することがありますが故障ではありません。
- ・使用周囲温度が低いとき、また本製品自体が冷えきっているときは、電源をONにしてもディスプレイのバックライトが「点灯しない」、「点滅する」、「暗い」などの症状がでます。この場合は、一度本体の電源をOFFにし、しばらく常温(10~35℃)の環境に放置した後、お使いください。

■ PCリサイクルについて



リサイクル

このマークが表示されている対象製品は、当社が無償で回収および再資源化します。
詳細は当社Webサイト (<http://www.jp.onkyo.com/sotec/recycle/>) を参照してください。

■ 輸出および海外でのご使用に関する注意事項

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要になる場合があります。

必要な許可を取得せずに本製品を輸出すると、同法により罰せられます。

輸出の許可の可否については、ご購入頂いた販売店、または当社営業拠点にお問い合わせください。

■ 瞬時電圧低下について

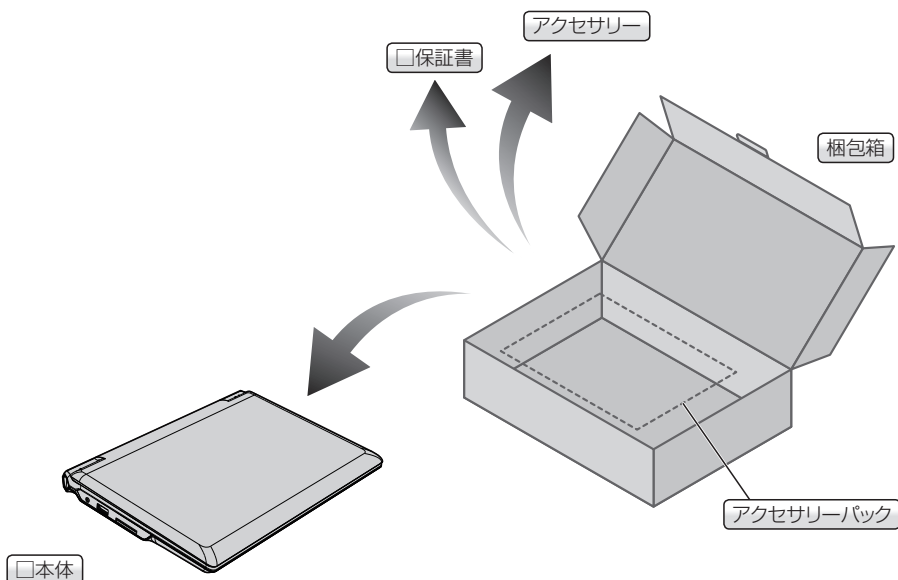
本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

(社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

STEP1 梱包箱を開けてみる



開梱の際は、安定した広めの場所で取り出しましょう。
下図を参考に、注意しながら作業をはじめましょう。
※梱包材の形状は図と異なる場合があります。



□本体

取り出すときには本体を手でつかんで
落下に気を付けて取り出してください。



保護袋に入っていますので運ぶ際には、中の本体までしっかりと
両手でつかんでください。



STEP2 付属品を確認する

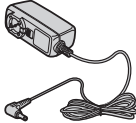


梱包箱を開梱したら、付属品の確認をおこないましょう。

万一、付属品の不足や不良がありましたら、付属の「サポート・ガイド」または「ケア・シート」に記載のオンキヨー/ノーテックカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

アクセサリ

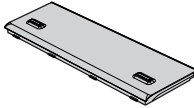
ACアダプター



電源プラグ



バッテリーパック



アクセサリパック

■ マニュアル冊子等

ユーザーズガイド **I** (本書)

ケア・シート

カスタマー登録ガイド

※その他、お知らせが付属する場合があります。

サポート・ガイド

リカバリーディスクキット

(リカバリーを実行するディスクです。)

■ CD-ROM

Microsoft® Office付属モデルまたはB.T.O.で選択されたお客様

Officeパック

(取扱説明書およびCD-ROM)

アプリケーションCD-ROMをB.T.O.で選択されたお客様

アプリケーションCD-ROM

※製品をB.T.O.でご購入された場合、お客様が選択されたB.T.O.構成により付属品が変わることがございます。ご了承ください。

STEP3 バッテリーと電源ケーブルを接続する



バッテリーパックを取り付け、ACアダプターを接続しましょう。本機の電源は、付属のACアダプターを使ってACコンセントから電源をとる方法と、バッテリーパックを使う方法の2通りあります。

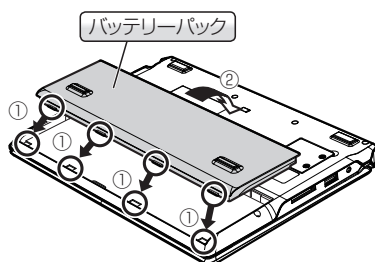
バッテリーパックの取り付け

はじめに、バッテリーパックを取り付けます。バッテリーは十分に充電されていない状態で出荷されています。本機を初めてお使いになるときは、バッテリーパックを本機に取り付けてから、ACアダプターを接続してください。バッテリーパックの充電が始まります。

1. ディスプレイカバーは閉じたまま、本体を裏返して静かに置きます。
2. バッテリーパックを矢印の方向に動かしながら(①)取り付けます(②)。



カチッと音がしてバッテリーパックがロックされるまで、確実にはめ込んでください。

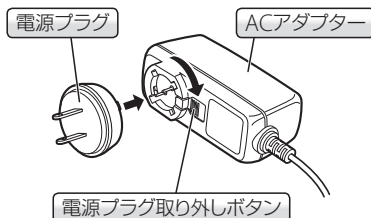


ACアダプター・電源プラグの取り付け

ACアダプターを取り付けて、バッテリーパックを充電します。

1. 電源プラグをACアダプターに差し込み、カチッと音がするまで右に回します。

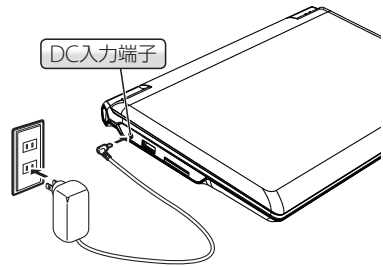
ACアダプターから電源プラグを取り外すときは、電源プラグ取り外しボタンを押し、電源プラグを左に回してから引き抜きます。



- ・弊社純正のACアダプター以外は、絶対に使用しないでください。火災・感電の恐れがあります。
- ・ACアダプターの上に物をのせたり、くるんだりしないでください。ACアダプターが発熱し、火災を起こす恐れがあります。

2. ACアダプターのプラグを、本機のDC入力端子に差し込みます。

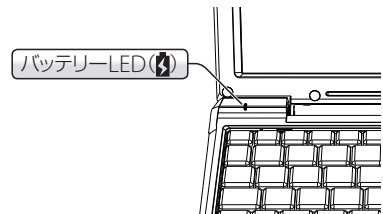
3. 電源プラグを電源コンセントに接続します。
 バッテリーLED(🔋)が点灯し、バッテリーパックの充電が始まります。



バッテリーLED(🔋)の表示とバッテリーの状態

状態	内容
点灯	バッテリーが充電中の状態です。(橙色)
	バッテリーが充電後、満充電になった状態です。(青色)
点滅	バッテリーの残量が少ない(3%以下)状態です。

バッテリーのみで使用するときは、バッテリーLEDの点灯状態を確認して充電されたことを確認後、ACアダプターを取り外してください。



AC電源で使用するときは、このままACアダプターを接続してください。



バッテリーの残量が少ない状態でアプリケーションの操作を続けると、データやプログラムファイルが消えるなどの不具合が発生する恐れがあります。
 バッテリーの残量がすべて無くなると、アプリケーションの使用中でも電源がOFFになります。バッテリーの警告音が鳴ったらすぐにデータを保存してください。



- ・バッテリーパックの充電中も本製品を使用できます。
- ・本製品に付属のACアダプターは、100V~240Vに対応しており、自動的に切り替わりますので海外でも使用できます。ただし、海外の電源コンセントは、日本と形状が異なる場合がありますので注意してください。

STEP4 Windows 7をセットアップする



必要な機器を接続した後、Windows 7をセットアップしましょう。
Windows 7のセットアップが終了すれば、本機のセットアップは完了です。

セットアップの準備をする

Windows 7のセットアップ中は、画面の切り替えに少し時間がかかることがあります。「しばらくお待ちください」といったメッセージが表示されたり、マウスカーソル(マウスポインター)が待機中を知らせる形になっているときは、キーボードのキーやマウスのボタンを何度も押さないでください。



・操作の途中で電源を切らない!

Windowsのセットアップには、時間がかかります。Windowsのセットアップ中は、絶対にパソコンの電源をOFFにしないでください。セットアップが終わる前に電源をOFFにすると、故障の原因となります。

・ACアダプターを接続したままでおこなうこと

セットアップの途中でバッテリーが不足しないよう、本機とACアダプターを接続したまま、セットアップをおこなってください。セットアップが終わる前にバッテリーが不足すると、故障の原因となります。

・画面表示が消えてしまったら・・・

セットアップの途中で、しばらく操作をせず放置すると、画面表示が消えてしまうことがあります。タッチパッドやキーボードの適当なキーを押すと、再度表示されます。

1. 電源スイッチを押します。

本機の電源をONにしてから、しばらくの間は、画面の表示がいろいろ変化します。手順2の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。



2. 次のように設定してください。

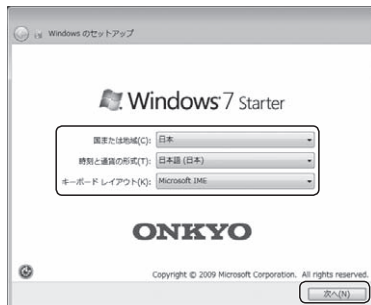
「国または地域」: 日本

「時刻と通貨の形式」: 日本語(日本)

「キーボードレイアウト」: Microsoft IME

確認後、[次へ] ボタンをクリックします。

次の画面が表示されます。



3. 「ユーザー名を入力してください」にユーザー名を任意で入力します。



「ユーザー名」「コンピューター名」「パスワード」は、忘れないように控えをとっておいてください。



4. 必要に応じ、「コンピューター名を入力してください」のコンピューター名を変更します。

ユーザー名を入力すると、ユーザー名の後ろに「-PC」と付いたコンピューター名が自動的に入力されます。

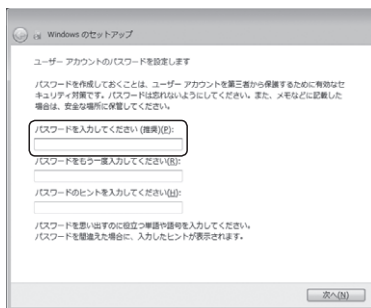
5. [次へ] ボタンをクリックします。
次の画面が表示されます。



6. 必要に応じて、「パスワードを入力してください」に任意のパスワードを入力します。



セキュリティ上の観点から、パスワードを設定しておくことをおすすめします。パスワードを設定しない場合は、手順9に進みます。

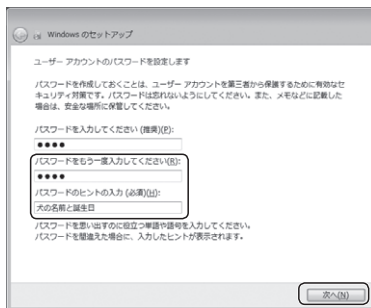


7. 「パスワードをもう一度入力してください」に手順6で入力したパスワードを再度入力します。

8. 「パスワードのヒントの入力」にパスワードを思い出すためのヒントを入力します。

9. [次へ] ボタンをクリックします。

次の画面が表示されます。



10. ライセンス条項をお読みの上、「ライセンス条項に同意します」をクリックしてチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。



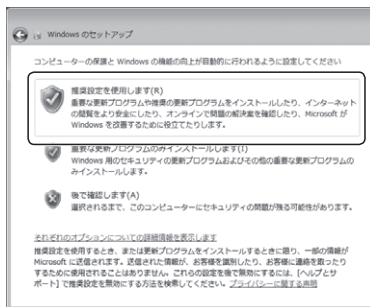
ライセンス条項に同意しなければ、Windowsのセットアップを続けることはできません。

次の画面が表示されます。



11. 「推奨設定を使用します」をクリックします。

次の画面が表示されます。



12. 現在の日付、および時刻を正しく設定して、「次へ」ボタンをクリックします。

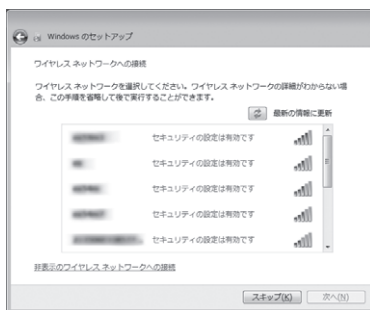
次の画面が表示されます。



13. ワイヤレスLANの設定をセットアップ終了後におこなう場合、「スキップ」ボタンをクリックします。



すでにワイヤレスLANの接続環境が整っており、ここでワイヤレスLANの設定をおこなう場合は、接続先を選択して「次へ」ボタンをクリックします。



14. 本機がネットワークに接続されている場合、接続環境にあわせて接続場所を選択します。



本機がネットワークに接続されていない場合、この画面は表示されません。



不明な場合は「パブリックネットワーク」を選択し、Windows 7のセットアップの終了後に設定してください。



15. Windows Liveの設定をセットアップ終了後におこなう場合は、[キャンセル] ボタンをクリックします。



ここでWindows Liveの設定をおこなう場合は、[同意する] ボタンをクリックして、画面の指示にしたがって設定してください。



しばらくすると自動的に再起動し、デスクトップ画面が表示されます。



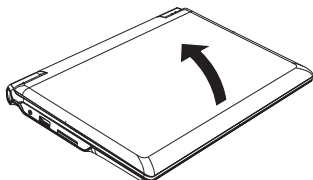
以上で、Windows 7のセットアップは完了です。

STEP5 各部の名前と機能を確認する

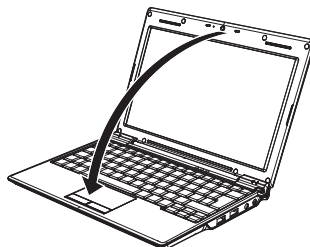


本体各部の名前とその機能について説明しています。
各部の詳細な説明、および周辺機器との接続方法については、ユーザーズガイド **2** をご参照ください。
※C205シリーズには、有線LANのインターフェースがありません

ディスプレイカバーの開け閉め



ディスプレイカバーは、見やすい角度まで開きます。

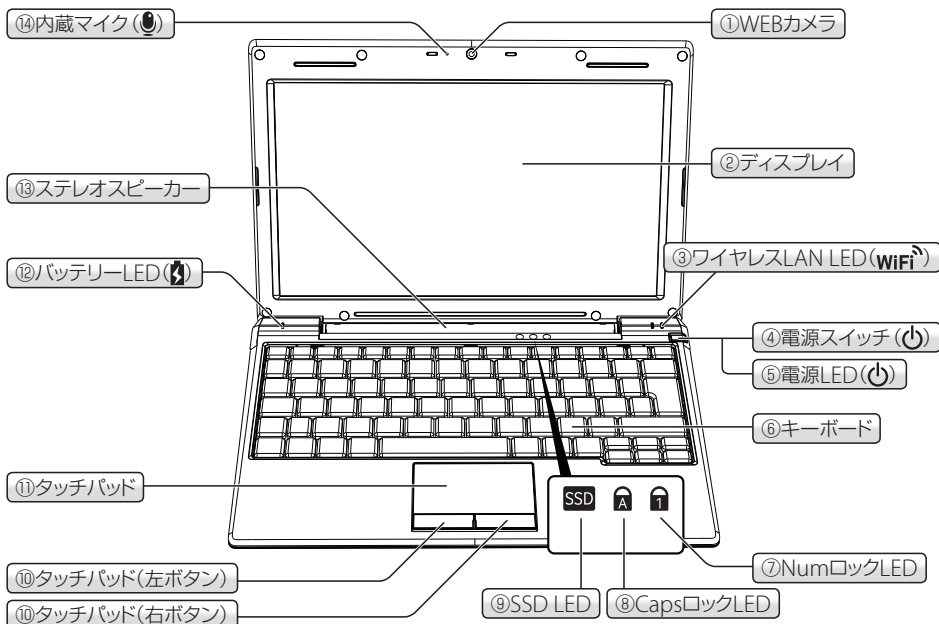


ディスプレイカバーを閉じるときは、ディスプレイカバーを手前に倒します。



ディスプレイを開ける角度は、130°までです。ディスプレイはゆっくり開き、130°を超える角度に開かないでください。故障の原因となります。

まえ



① WEBカメラ

静止画や動画を撮影できるWEBカメラです。

② ディスプレイ

文字やグラフィックが表示されます。省電力機能によりパソコンが動作していなければ、自動的にディスプレイの表示が消えるように設定できます。

③ ワイヤレスLAN LED (WiFi)

ワイヤレスLANの機能が作動すると点灯します。

④ 電源スイッチ (⏻)

電源OFF時に押すと、本機の電源をONします。電源ON時は橙色に点灯します。

電源ON時に押すと、設定した動作を実行します。初期設定ではシャットダウンに設定されています。

設定は [スタート] ボタン → [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [電源オプション] 欄の [電源ボタンの動作の選択] で選択できます。



- ・ SSD LEDが点灯している間は、電源をOFFにしないでください。ドライブの故障、またはデータの破損の恐れがあります。
- ・ 電源をOFFにしたあとに再度電源をONするときは、5秒以上待ってから操作してください。

⑤ 電源LED (⏻)

電源が入っている状態を表示します。

点灯：本機の電源がONの状態です。

点滅：本機がスタンバイの状態です。本機の電源がONの状態、ディスプレイを閉じると、スタンバイの状態になります。スタンバイの状態から復帰する場合は、電源スイッチを押します。

⑥ キーボード

キーを押して文字を入力したり、コマンド (命令) を送ったりします。

⑦ NumロックLED (1)

ニューメリック

NumLock キーがロック状態のときに点灯します。

⑧ CapsロックLED (A)

キャップス

CapsLock キーがロック状態のときに点灯します。

ロック状態時は、[Shift] キーを押さずアルファベットを大文字で入力できます。

⑨ SSD LED (SSD)

ソリッドステートドライブ

SSDのアクセス中に点灯します。

⑩ タッチパッド (右ボタン・左ボタン)

それぞれ、マウスの右ボタン、左ボタンに対応しています。

⑪ タッチパッド

指を軽くのせて動かすと、ディスプレイ上のマウスポインターが移動します。

⑫ バッテリーLED (🔋)

バッテリーの充電状態を表示します。(P.11ページ)

⑬ ステレオスピーカー

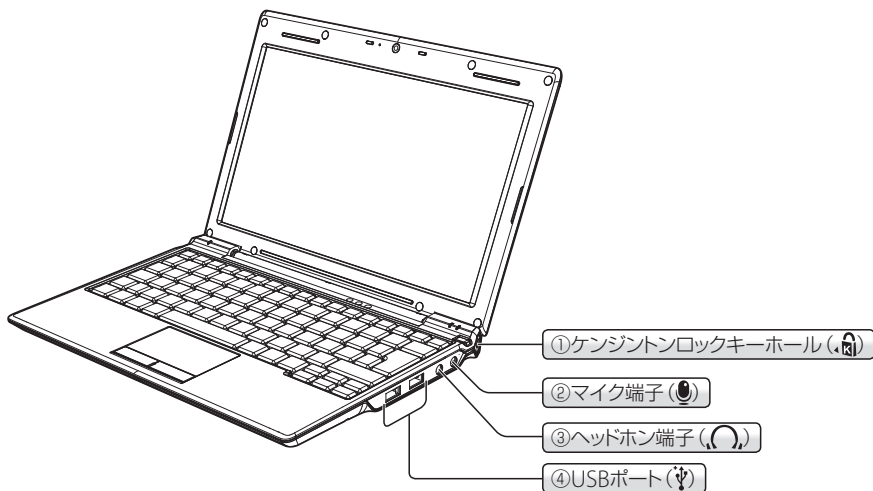
Windowsのシステム音や、マルチメディアを使用したときの音声が出力されます。



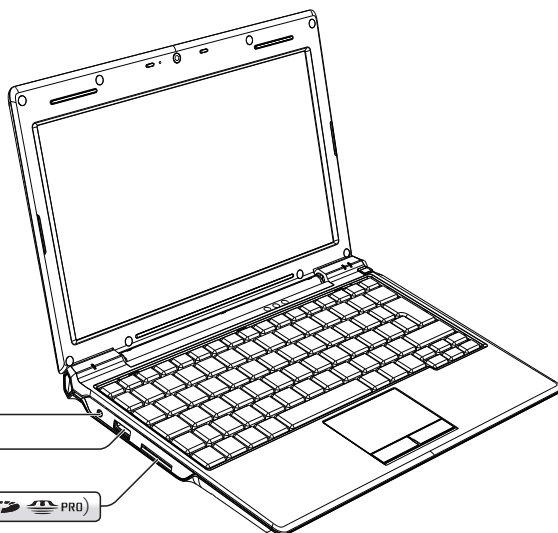
音量はキーボードを使って操作できます。[Fn]を押しながら[F9]キーを押すことで音量を下げる
ことができます。[Fn]を押しながら[F10]キーを押すことで音量を上げることができます。

⑭ 内蔵マイク (🎤)

本機に音声を入力します。



- ① ケンジントンロックキーホール (🔒)
盗難防止用のロックに使用する取り付け穴です。
- ② マイク端子 (🎤)
マイクロホンを接続します。マイクロホンからの音声を本機に取り込みます。
- ③ ヘッドホン端子 (🎧)
ヘッドホンを接続します。
- ④ USBポート (🔌)
USB2.0対応の周辺機器を接続します。
USB1.1対応の周辺機器も接続できます。
ただし、転送速度などはUSB1.1規格 (Full-Speed) に基づきます。



①DC入力端子 (DC)

②USBポート (USB)

③メモリーカードスロット (MMC SD PRO)

① DC入力端子 (DC)

付属のACアダプターを接続します。(P.11ページ)



注意

- ・付属のACアダプター以外は絶対に使用しないでください。火災・感電の恐れがあります。
- ・ACアダプターの上に物をのせたり、くるんだりしないでください。ACアダプターが発熱し、火災を起こす恐れがあります。

② USBポート (USB)

USB2.0対応の周辺機器を接続します。

USB1.1対応の周辺機器も接続できます。ただし、転送速度などはUSB1.1規格 (Full-Speed) に基づきます。

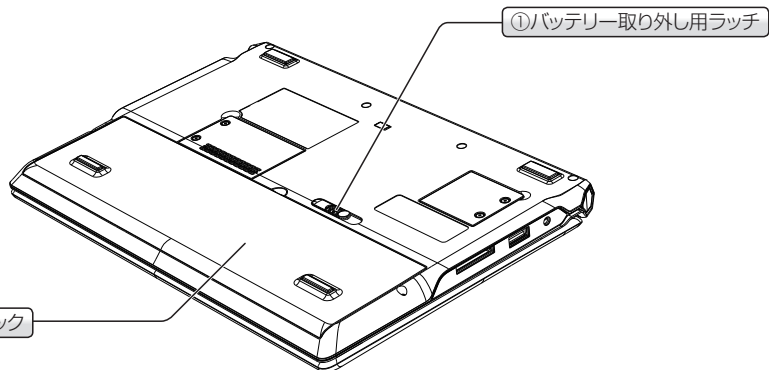
③ メモリーカードスロット (MMC SD PRO)

以下のメモリーカードを差し込みます。

- ・メモリースティック
- ・メモリースティックPRO
- ・SDメモリーカード
- ・SDHCメモリーカード
- ・MMC



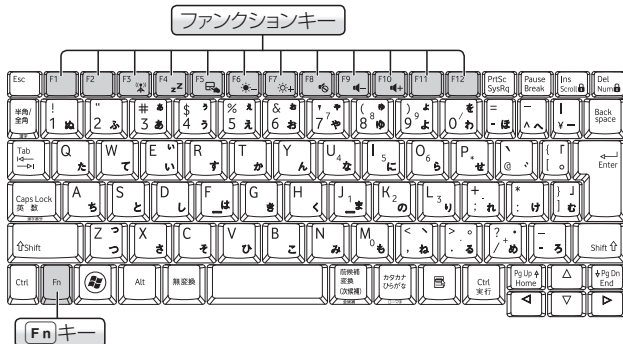
- ・メモリーカードにはそれぞれ差し込む向きがあります。方向を確認して、正しく差し込んでください。
- ・「miniSDカード」または「メモリースティックデュオ」など、一覧に記載のない種類のカードは、本機で使用できません。メモリーカードを本機に挿入する前に、種類を確認してください。



- ① バッテリー取り外し用ラッチ
 バッテリーパックを取り外すときに、指でスライドします。
- ② バッテリーパック
 電源コンセントが無い場所でパソコンを動作させるためのバッテリーです。(P.10ページ)

ファンクションキー

キーボードの **Fn** キーとファンクションキーを組み合わせると、本機のさまざまな設定をおこなうことができます。



■ ワイヤレスLAN機能を実行する



Fn キーを押しながら **F3** キーを押すと、メニューが表示されます。

Fn キーを押したまま **F3** キーを押すごとに、メニュー上のカーソルが移動し、ワイヤレスLANのON/OFFが切り替わります。



■ 省電力機能を実行する



Fn キーを押しながら **F4** キーを押すと、スタンバイの状態に入ります。

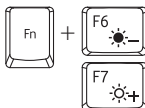
スタンバイの状態から復帰する場合は、電源スイッチ (※12ページ) を押します。

■ タッチパッドの動作をON/OFFする



Fn キーを押しながら **F5** キーを押すと、タッチパッドの動作がOFFになります。もう一度押すとONに戻ります。

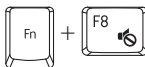
■ 輝度を調整する



Fn キーを押しながら **F6** キーを押すごとに、ディスプレイの輝度が下がり、

F7 キーを押すごとにディスプレイの輝度が高くなります。

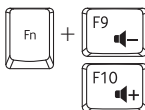
■ スピーカーの音を消す (ミュート)



Fn キーを押しながら **F8** キーを押すと、スピーカーの音が消えます。

もう一度 **Fn** キーを押しながら **F8** キーを押すと元に戻ります。

■ スピーカーの音量を調整する



Fn キーを押しながら **F9** キーを押すごとに音量が下がり、**F10** キーを押すごとに音量が上がります。

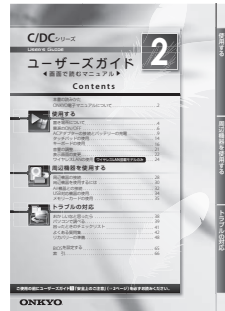
困ったときには

本機をご使用中に、困ったことがあったり、調べたいことがらが発生した場合、次をご参照ください。

■ ユーザーズガイド²

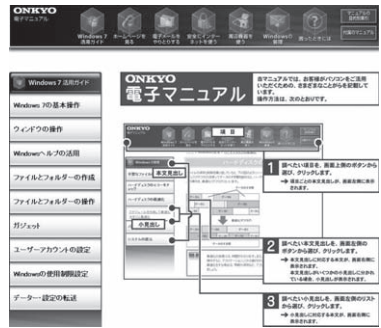
本機をご使用いただくための、基本的な情報を記載しています。困ったことがあったときは、「トラブルの対応」の章をご参照ください。

なお、ユーザーズガイド²は、本機にPDFファイル形式で収録されています。デスクトップ画面上の「ONKYO電子マニュアル」をダブルクリックし、「付属のマニュアル」-「ユーザーズマニュアル2」をクリックして表示される画面から、ユーザーズマニュアル²の表紙をクリックすると表示されます。



■ ONKYO電子マニュアル (デスクトップ画面上の[ONKYO電子マニュアル]アイコンをダブルクリック)

本機のマルチメディア機能の活用方法、およびWindows 7やインターネットの便利な使いかたを図解付きで説明しています。トラブルの解決方法および予防方法も説明しています。



■ ONKYO問合せ窓口一覧 (デスクトップ画面上の[ONKYO問合せ窓口一覧]アイコンをダブルクリック)

ONKYOへのお問い合わせ先、および各種アプリケーションソフトについてのお問い合わせ先を掲載しています。



■ マイクロソフト サポート オンライン (<http://support.microsoft.com/>)

Windows固有の技術情報を中心に掲載されています。Windowsの不具合の修正プログラムも、このWebサイトからダウンロードできます。



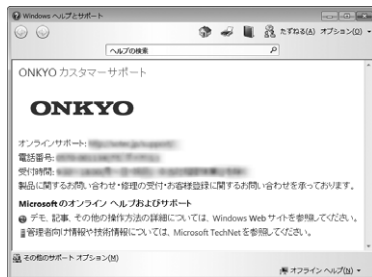
■ オンラインサポート (<http://support.sotec.jp/>)

弊社製品の仕様の公開や、オンキヨー/ソーテックカスタマーサポートセンターに寄せられる質問などを掲載しています。各製品のドライバーおよびプログラムも、このページからダウンロードできます。



■ ヘルプとサポート ([スタート] ボタン→ [ヘルプとサポート])

Windowsおよび本機に関して、知っておくと有用な情報を掲載しています。Windowsのトラブルシューティングおよびチュートリアルも利用できます。



■ オンキヨー/ソーテックカスタマーサポートセンター

ここで紹介した電子データおよびWebサイトを見ても問題が解決しない場合は、オンキヨー/ソーテックカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

オンキヨー/ソーテックカスタマーサポートセンター

ナビダイヤル
電話：**0570-001134**

または
電話：**03-6746-0001**
受付時間：9:30～18:00(月曜～日曜・祝日)
※当社指定休業日を除く

おかしいなと思ったら



本機の電源をONにしても、Windowsが正しく起動しないとき、まずはここに記載している項目を確認してください。

キーボードが操作できない等の基本的なトラブルについては、ユーザーズガイド²の「よくある質問」をご参照ください。

Q.1

電源スイッチを押しても動かない

- A ・ ACアダプターは正しく接続されていますか？
ACアダプターのプラグが本機と正しく接続されているか、ACアダプターの電源プラグが電源コンセントに正しく接続されているかをご確認ください。
- ・ バッテリーは十分に充電されていますか？
ACアダプターを接続して、バッテリーを充電してからご使用ください。
- ・ ACアダプターが故障している可能性があります。
他の電気製品を本機が接続されている電源コンセントに接続して、他の電気製品が動くかどうかご確認ください。他の電気製品が正常に動くようであれば、ACアダプターが故障している可能性があります。オンキヨー/ノーテックカスタマーサポートセンターへお問い合わせください。
- ・ 本機が故障していることがあります。
オンキヨー/ノーテックカスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

Q.2

画面に何も表示されない

- A ・ 本機の電源はONになっていますか？
本機の電源スイッチをONにしてください。
- ・ 表示モードの設定が外部ディスプレイになっており、外部ディスプレイの電源がOFFになっていませんか？
本機の電源をONにし直してから再度、外部ディスプレイの電源スイッチをONにしてください。
- ・ 起動およびスリープ/休止状態からの復帰に、時間がかかっている可能性があります。
SSD LEDが点滅している場合は、しばらくお待ちください。

Q.3

パソコンの電源をONにしたところ、黒い画面に英語の文字が表示され、Windowsが起動しない

- A ・ パソコンのシステムが不安定になっている可能性があります。
リカバリーを試してください。
ただし、リカバリーを実行すると、Windowsが工場出荷時の初期状態に戻り、お客様がSSDに保存されたデータは全て消去されてしまいます。
リカバリー方法は、「リカバリーの方法」をご参照ください。(※27ページ)
一部のアプリケーションについては、個別にインストールしていただく必要があります。
- ・ これで回復できない場合は、ケーブルとSSDの物理的な接触不良の可能性もありますので、オンキヨー/ノーテックカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

Q.4

.....
 パソコンを起動したところ、「セーフモード」という文字が画面に表示され、通常よりも低い解像度で起動している

A ・ この状態は誤動作ではなく、「セーフモード」というWindowsを正常な状態に戻すための診断モードです。

セーフモードで起動した場合、ドライバーや周辺機器との接続に問題があるか、何かの設定が壊れているかなどの原因が考えられます。セーフモードは、不具合の原因がどこにあるかを調べて、それを解消するための診断モードです。不具合がどこにあるかを調べるための最低限の操作のみをおこなうよう設定されています。

問題解決後(自動修復含む)、再起動すると通常どおりWindowsが起動します。

Q.5

.....
 周辺機器を取り付けたらWindowsが起動しない

A ・ 周辺機器のデバイスドライバーが原因で、Windowsが起動できなくなった可能性があります。

「セーフモード」でWindowsを起動して、トラブルの原因と思われるデバイスドライバーを無効にしてください。この方法でWindowsが正常に起動した場合、正しいデバイスドライバーをインストールするか、デバイスドライバー自体を削除する必要があります。

「セーフモード」でデバイスを無効にするには、次の操作に従って設定してください。

- ①本機の電源をONにして、「ONKYO」ロゴが表示されている間に[F8]キーを押します。
- ②[詳細ブートオプション]が表示されるので、「セーフモード」をキーボードで選択してください。
- ③ユーザー名を選択してください。セーフモードでWindowsが起動します。
- ④[スタート] ボタン→[コントロールパネル] → [システムとセキュリティ] を選択して、システム欄の[デバイスマネージャー] をクリックします。
- ⑤【デバイスマネージャー】 ダイアログを表示させ、追加した周辺機器の項目名をダブルクリックして表示される【プロパティ】ダイアログで[ドライバー]タブをクリックしてください。
- ⑥ [無効] ボタンをクリックし、[はい] をクリックしてから、[OK] ボタンをクリックしてください。

Windowsを再起動すると、通常モードでWindowsが起動します。

- ・ この方法でもWindowsが起動しない場合、本機の電源をOFFにしてから、新しく取り付けた周辺機器を外してください。

Q.6

.....
 終了できない

A ・ 電源スイッチを4秒以上押すことにより電源を切ることが可能です。

その際、必ずSSD LED(※16～17ページ)がついてないことをご確認ください。上記の方法で電源が切れない場合は、ACアダプターおよびバッテリーパックを抜いてください。

Q.7

いきなり画面が消えた

- A
- ・ディスプレイの電源が切れた可能性があります。
本機をしばらく操作せずにいると、画面表示が消える設定になっております。マウスやキーボードを動かしてください。
 - ・スリープまたは休止状態に入った可能性があります。
画面表示が消えた後、さらに時間が経過すると、スリープモードになります。電源LEDが点滅している場合は、電源スイッチを押してください。
 - ・ACアダプターのプラグが電源コンセントから外れていませんか？
コンセントまたはプラグを差し込みなおしてください。
 - ・バッテリーが充電されていない可能性があります。
バッテリーを十分に充電してください。

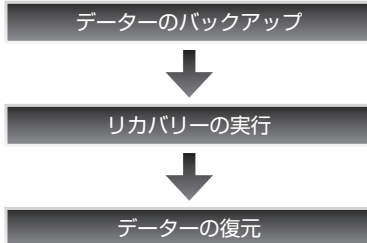
リカバリーの方法

SSD内にあるリカバリー領域を使用して、パソコンを復旧します。

リカバリーとは

リカバリーとは、SSDの内容を一度消去し、工場出荷時の状態に戻すことです。Windowsのシステムが手作業では修復できない状態になったときや、システムの不具合の原因が特定できない場合などのときに、リカバリーをおこないます。

リカバリーをおこなう前に、SSDのデータを外部メディア（USBメモリー、CD-R/RW、DVD-R/RW、外付けHDDなど）に保存してください。リカバリー後に保存したデータに戻すと、リカバリー前と同じ状態で本機を使うことができます。



本書では、リカバリーの実行方法のみ説明します。データのバックアップ、データの復元方法については、ユーザーズガイド **2** をご参照ください。

リカバリーを実行する

リカバリーは、外付けのディスクドライブを用意したうえで、以下の手順でおこなってください。



リカバリーを実行するときは、必ず本機にACアダプターを接続してください。リカバリーの実行中にバッテリーが切れると、Windowsのデータが破損する恐れがあります。

1. 本機の電源をONにします。
2. Windowsのロゴが画面に表示されるまでに、光ディスクドライブに「リカバリーディスク Disk 1of3」をセットします。

【ONKYOリカバリツール】の画面が表示されます



Windowsが起動した場合は、[スタート] ボタン→ [終了オプション] ボタン→ [再起動] を選択して再起動してください。

3. 画面の指示に従い、リカバリーをおこないます。
4. リカバリーの完了を知らせる画面の [OK] ボタンをクリックします。

リカバリーディスクが光ディスクドライブから排出され、電源が切れます。

これでリカバリーは終了です。

「STEP4 Windows 7をセットアップする」(P.12~15ページ)に従い、セットアップをおこなってください。

廃棄について

パソコンの廃棄は、法律や各自治体の条例などにより、廃棄方法が定められています。本製品を廃棄する前にご参照ください。

本製品の廃棄について

本製品は、個人使用か事業使用で、廃棄方法が異なります。

■ 事業系使用済みパソコンの回収・再資源化業務について

オンキヨーは、2001年4月1日より事業系(法人ユーザー)の使用済みパソコンの回収及び再資源化業務を開始致しております。

本件は、2001年4月より施行された「資源の有効な利用の促進に関する法律(改正リサイクル法)」に基づき、3月28日に公布された省令「パーソナルコンピュータの製造等の事業をおこなう者の使用済みパソコンの自主回収及び再資源化」に準拠しております。

事業系使用済みパソコンにおける回収工程から、再生・再資源化及び処分工程までの全工程を遂行しております。回収・リサイクルの流れは次の通りです。

1. 事業系のお客様から、事業系専用リサイクルコールセンターにて受付。
2. 全国ネットワークの回収デポにて製品を回収。
3. リサイクルセンターへ運搬。
4. リサイクルセンター及び指定業者にて再生・再資源化。

なお、料金体系や周辺機器などの個別条件につきましても、右記の電話番号にてご案内しております。

事業系パソコンリサイクル窓口 一般社団法人パソコン3R推進協会

インターネットからのお申し込み

お問い合わせ先

[http://www.jp.onkyo.com/sotec/
recycle/index2.html](http://www.jp.onkyo.com/sotec/recycle/index2.html)

電話：**03-3292-7518**
受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00

■ 家庭系パソコンの回収・再資源化について

2003年10月1日以降にお客様が当社製の家庭利用のパソコンを廃棄される際には、専用窓口にて受付をいたします。回収につきましては、社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)が日本郵便グループと提携して構築した回収システムを利用いたします。



対象製品(パソコン・ディスプレイ)にはJEITAが定める「PCリサイクルマーク」を貼付して出荷いたします。同マーク付き製品については、無償で回収・再資源化いたします。PCリサイクルマークが貼付されていないパソコンの回収・再資源化料金は、お客様にご負担いただくこととなります。「再資源化料金」は、「リサイクル費用(家庭系パソコンの再資源化料金)」(※29ページ)をご参照ください。

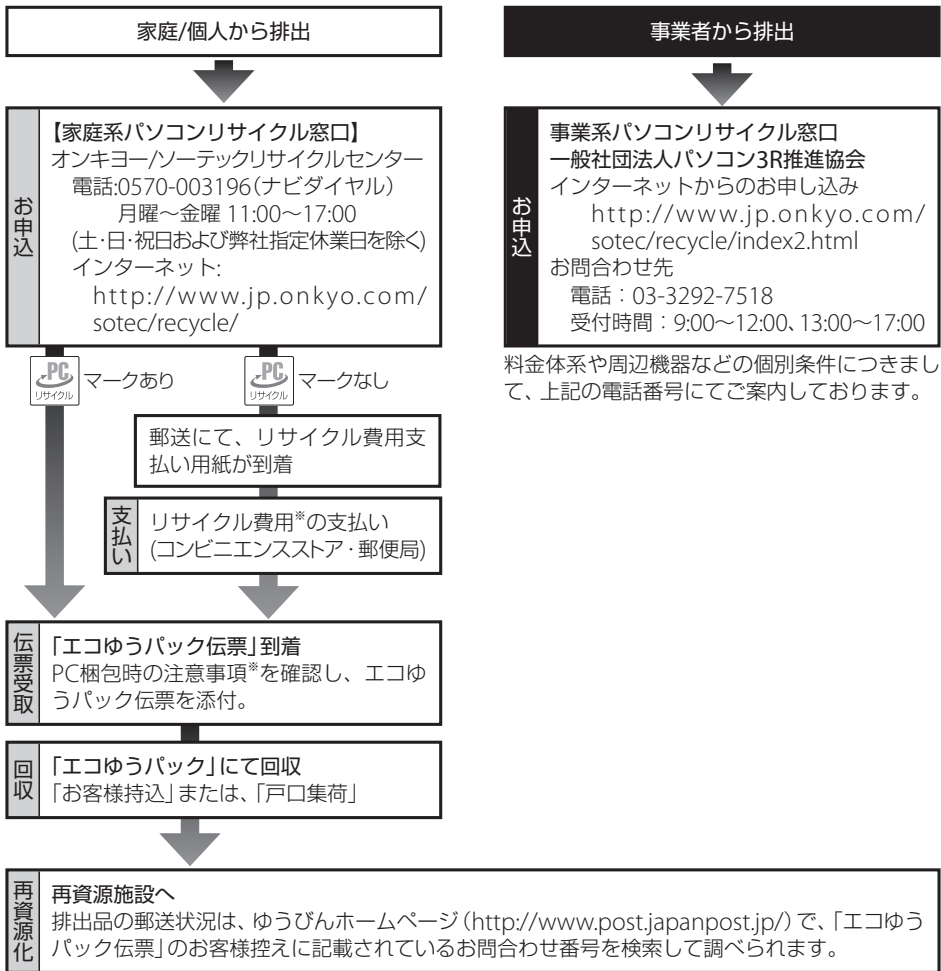


・パソコンのリサイクルの取り組みについては、当社ホームページでも紹介しております。ぜひご覧ください。

<http://www.jp.onkyo.com/sotec/recycle/>

・同時にパソコンのご購入を検討されている場合は、「インターネット無料査定・パソコン買取サービス」(<http://www1.sotec.co.jp/direct/used/index.html>)で、お使いのパソコンの買取査定をおこなったうえでパソコンをご購入いただくことをおすすめします。

■ 回収の仕組み



■ リサイクル費用 (家庭系パソコンの再資源化料金)

PCリサイクルシールの貼付されていないPCをお持ちの場合は、下記料金が別途必要となります。

回収対象製品	回収・再資源化料金(税込)
ノートブック型パソコン	3,150円
デスクトップ型パソコン	3,150円
液晶ディスプレイ一体型パソコン	3,150円
CRTディスプレイ一体型パソコン	4,200円
液晶ディスプレイ	3,150円
CRTディスプレイ	4,200円

(本書制作時)

*なお、お支払い時には各種振込手数料 (コンビニエンスストア：¥63、郵便局 (窓口)：¥110、郵便局 (ATM)：¥70) が発生します。予めご了承ください。

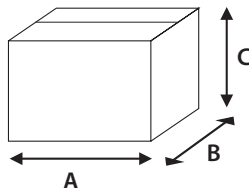
■ PC梱包時の注意事項

排出品を梱包し、送付された「エコゆうパック伝票」を梱包した箱等の見やすい場所に貼ります。

- 輸送途中で破損・飛散しないような簡易な梱包で問題ありません。
- 無梱包での輸送はできません。

◎ 梱包する際の条件は以下の通りです

- ・ダンボール箱(もしくは破れにくい袋)
- ・排出パソコンを含み、重さ30kgまで
- ・A+B+Cの長さ=1.7m以内



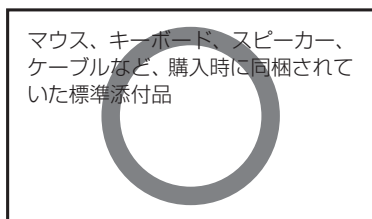
<条件を満たさない場合>

梱包した排出パソコンが30kgを超える、梱包の縦、横、高さの合計が1.7mを超える等の理由により、郵便局で引取りができない場合があります。

その際は、オンキヨー/ソーテックリサイクルセンター受付窓口までご連絡ください。

◎ デスクトップパソコンとディスプレイなど、複数台数を同時に排出する場合は、1台ずつ梱包し、それぞれにエコゆうパック伝票を貼ってください。

◎ キーボードやマウスなどの標準添付品は、排出するパソコンと同じ梱包箱(もしくは袋)に入れてください。標準添付品以外のものは回収対象となりませんのでご注意ください。



■ 回収時の条件(回収規約)

オンキヨー及びソーテック製パーソナルコンピューターまたはディスプレイの回収を希望されるお客様は、回収規約(<http://www.jp.onkyo.com/sotec/recycle/images/20080910.pdf>)をご確認頂き、同意して頂いた上で回収のお申し込みをお願い申し上げます。

■ 家庭系パソコンリサイクル窓口

【オンキヨー/ソーテックリサイクルセンター】

電話：0570-003196(ナビダイヤル)

月曜～金曜 11:00～17:00

(土・日・祝日および弊社指定休業日を除く)

この電話番号は、リサイクル専用です。

製品に関するサポートはおこなっておりません。

インターネット:

<http://www.jp.onkyo.com/sotec/recycle/>

■ 市町村からの引取り条件

「資源の有効な利用の促進に関する法律」(平成三年四月二十六日法律第四十八号)第二十六条に基づく「パーソナルコンピューターの製造等の事業をおこなう者の使用済みパーソナルコンピューターの自主回収及び再資源化に関する判断の基準となるべき事項を定める省令」(平成十三年三月二十八日経済産業省・環境省令第一号)第四条に規定されている「市町村からの引取り条件」について、以下のように公表いたします。

【市町村からの引取り条件】

市町村は、消費者と同じ手続き・条件によって、弊社が製造等をした使用済みパーソナルコンピューターの引取りを弊社に求めるものとします。

手続き・条件については以下の通りです。

- 市町村は弊社へ回収の申込みをおこないます。「PCRサイクルマーク」の付いていない製品については、回収再資源化料金の支払いが必要です。「PCRサイクルマーク」の付いている製品については、新たな料金負担なしで回収します。
- 廃棄する製品を一台ずつ梱包し、弊社から送付された「エコゆうパック伝票」を貼り付けます。
- 市町村において、伝票に記載された郵便局へ集荷を依頼するか、または郵便局(簡易郵便局を除く)へ持ち込むことにより、弊社は使用済みパーソナルコンピューターを引き取ります。

注)製品の汚れ、破壊レベルについては、「エコゆうパック」で安全に輸送でき、再資源化率を遵守できる程度までとします。

※回収再資源化料金については、「リサイクル費用(家庭系パソコンの再資源化料金)」(P.29ページ)をご確認ください。

■ 廃棄・譲渡時のSSD上のデータ削除に関するご注意

最近、パソコンは、オフィスや家庭などで、いろいろな用途に使われるようになってきております。これらのパソコンの中のSSDという記録装置に、お客様の重要なデータが記録されています。

従って、そのパソコンを譲渡あるいは廃棄するときには、これらの重要なデータ内容を消去するということが必要となります。

ところが、このSSD内に書き込まれたデータを消去するというのは、それほど簡単ではありません。

「データを消去する」という場合に、一般に

- ・データを「ごみ箱」に捨てる
- ・「削除」操作をおこなう
- ・「ごみ箱を空にする」コマンドを使って消す
- ・ソフトで初期化(フォーマット)する
- ・SSDのリカバリーをおこない、工場出荷状態に戻す

などの作業をしますが、これらのことをしても、SSD内に記録されたデータのファイル管理情報が変更されただけで、実際はデータは見えなくなっているという状態なのです。つまり、一見消去されたように見えますが、WindowsなどのOSのもとで、それらのデータを呼び出す処理が出来なくなっただけで、本来のデータは残っているという状態なのです。

従いまして、特殊なデータ回復のためのソフトウェアを利用すれば、これらのデータを読み取ることが可能な場合があります。このため、悪意のある人により、このパソコンのSSD内の重要なデータが読み取られ、予期しない用途に利用されることがあります。

パソコンユーザーが破棄・譲渡等をおこなう際に、SSD上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、SSDに記録された全データを、ユーザーの責任において消去することが非常に重要になります。消去するためには、専用のソフトウェアあるいはサービス(共に有償)を利用するか、SSD上のデータを金槌や強磁気により物理的・磁氣的に破壊して、読めなくすることを推奨します。

索引

あ

アクセサリ・・・・・・・・・・ 8~9
アクセサリパック・・・・・・・・ 8~9
オンキヨー/ソーテックカスタマー
サポートセンター・・・・・・・・ 23
音量・・・・・・・・・・ 21

か

外部ディスプレイ・・・・・・・・ 24
輝度・・・・・・・・・・ 21
キーボード・・・・・・・・ 16~17、21
休止状態・・・・・・・・・・ 26
ケンジントンロックキーホール・・ 18

さ

省電力・・・・・・・・・・ 21
スタンバイ・・・・・・・・・・ 21、26
ステレオスピーカー・・・・・・・・ 16~17
スピーカー・・・・・・・・・・ 21
セーフモード・・・・・・・・・・ 25

た

タッチパッド・・・・・・・・ 16~17、21
ディスプレイ・・・・・・・・ 16~17
ディスプレイカバー・・・・・・・・ 16
デバイスドライバー・・・・・・・・ 25
電源スイッチ・・・・ 12、16~17、21、24、25
電源プラグ・・・・・・・・ 9、10~11
電源LED・・・・・・・・・・ 16~17
電子マニュアル・・・・・・・・ 1、22

な

内蔵マイク・・・・・・・・・・ 16~17

は

廃棄・・・・・・・・・・ 28~31
バッテリー取り外し用ラッチ・・ 20
バッテリーパック
・・・・・・・・ 4~5、9、10~11、20、24、26
バッテリーLED・・・・・・・・ 11、16~17
ファンクションキー・・・・・・・・ 21
ヘッドホン・・・・・・・・・・ 18
ヘッドホン端子・・・・・・・・ 18
保証書・・・・・・・・・・ 8

ま

マイク端子・・・・・・・・・・ 18
マイクロホン・・・・・・・・ 18
ミュート・・・・・・・・・・ 21
メモリーカードスロット・・ 19
メモリースティック・・・・・・・・ 19
メモリースティックPRO ・・・・ 19

ゆ

ユーザーズガイド²・・・・ 1、22

ら

リカバリー・・・・・・・・ 24、27
リカバリーディスクキット・・ 9
リサイクル・・・・・・・・ 28~31

わ

ワイヤレスLAN ・・・・ 17、21
ワイヤレスLAN LED ・・・・ 16~17

A

ACアダプター
・・・・・・・・ 2~4、9、10~11、19、24、26

C

CapsロックLED ・・・・ 16~17

D

DC入力端子・・・・・・・・ 11、19

M

MMC 19

N

NumロックLED 16~17

O

ONKYO電子マニュアル 1、22

S

SDメモリーカード 19

SDHCメモリーカード 19

SSD LED 16~17、24、25

U

USBポート 18、19

W

WEBカメラ 16~17

Windows 7セットアップ 12~15


MEMO

MEMO

MEMO

- ・本書の仕様、情報(本製品、ソフトウェアを含む)は予告なしに変更される場合があります。本製品ならびに、ソフトウェア、マニュアルを運用した結果については、いっさいの責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本書で紹介されている各ソフトウェアは、ライセンスあるいはロイヤリティー契約のもとに供給されています。
ソフトウェアおよびそのマニュアルは、そのソフトウェアライセンス契約にもとづき、同意書記載の管理責任者のもとでのみ使用することができます。よって、それ以外の目的で当該ソフトウェア供給会社の承諾なしに無断で使用することはできません。
- ・本製品にあらかじめインストールされているWindows 7以外のOSについては、サポートの範囲外とさせていただきますので、ご了承ください。
- ・本書の全ての内容は著作権法によって保護されています。オンキヨー株式会社の許可なしに、本書の内容の一部または全部を無断で複製、転載することを禁じます。
- ・本製品で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
- ・本製品は、人命にかかわる設備や機器(医療機器、原子力設備に関連する機器、航空宇宙機器、運輸設備に関連する機器など)や、高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの使用や組み込みを目的として設計されていません。
これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用された場合、人身事故、財産損害などが生じて、当社はいかなる責任も負いかねます。

C/DCユーザーズガイド  2009年10月 初版

- ・Intel、Intel insideロゴ、Celeron、Pentium、Centrino、Atomはアメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
- ・Microsoft、Windows、Outlookは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Symantec、Symantecロゴ、Ghostは、Symantec Corporationの登録商標です。
©2009 Symantec Corporation. All rights reserved.
- ・VGAは米国IBM社の登録商標です。
- ・"メモリースティック"、"メモリースティックPRO"、"メモリースティックデュオ"、"マジックゲートメモリースティック"および 、PROは、ソニー株式会社の登録商標または商標です。
- ・miniSDはSD Card Associationの商標です。SDは商標です。SDHCは商標です。
- ・MMCは、独国Infineon Technologies AGの商標です。
- ・その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

ご購入されたときにご記入ください。
修理を依頼されるときなどに、お役に立ちます。

ご購入年月日： _____ 年 月 日

ご購入店名： _____

Tel. () _____

メモ：

ONKYO®

オンキョー株式会社

本社 大阪府寝屋川市日新町2-1 〒572-8540


ONKYO
HOME PAGE
<http://www.jp.onkyo.com/>

P0910-1

